

ひとと自然にやさ

各振興センターでの開庁式

ごあいさつ



平成17年3月1日、新「鏡野町」が、輝かしい未来に向けての第一歩を歩み始めました。私は新町長就任までの間、町長職務執行者として重責を務めることになりました。短い期間ではありますが、確実かつ誠実に職務を遂行して参りたいと考えております。

振り返りますと、平成15年4月10日の第一回合併協議会に始まり、約2年間にわたり協議を積み重ねてまいりました。決して平坦な道ではありませんでしたが、今後は、旧町村の枠を超えて、お互いが協力し合い、新しい時代を築いていくことが新町の発展へとつながることと信じています。そして、一日も早く町民の皆様が合併して本当に良かったと感じられる町、誇りを持てる町となるよう、町の一体性の確保が達成されますことを心から念願するものであります。

人口はわずか1万5千人余りの小さい町ではありますが、中国山地を背景とした、森林や溪谷などの豊かな大自然に恵まれ、温泉、キャンプ場、スキー場など交流や観光の拠点となる豊富な資源を有しています。

今後は地域の持つ資源や魅力を共有し連携を図りながら、個性と特色あるまちづくりを一体的に進めていくことが重要であります。

また、旧町村役場には、地域振興センターを通じ住民の皆様の声が十分に反映されるよう、地域振興課、町民課、産業建設課を設け、窓口業務や福祉業務、地域振興などに重点をおき利便性の確保に努めてまいります。

新鏡野町がさらなる発展を遂げ、円滑な行政運営が推進できますよう、町民の皆様並びに関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げ、ご挨拶いたします。

鏡野町長職務執行者 池上 興一



奥津振興センター
センター長によるテープカット



上烏原振興センター
センター長による町長職務執行者あいさつの代読



富振興センター
センター長による看板設置